施設番号	**６６－０４０６**
施設名	**れんげ南街保育園**
施設所在地	**東京都東大和市南街４－３－１**
法人名	**社会福祉法人蓮花苑**
活動日時	**令和６年１２月２６日（木）**
クラス名（年齢）	**さくらぐみ（５歳児）**
年間テーマ	**氷の探究活動**

〈テーマの設定理由（子どもの姿）〉

・水遊びを行っている中で色水や氷に興味をもつ。　・
色々な素材、色を使って色のついた氷をつくってみよう。（色、形、大きさなどに興味を持ち探究活動を行う。）

２、活動スケジュール

色がつきそうなものをみんなで考え見つけにいく。その後、実際に作ってみる。

３，環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

牛乳パック、透明のカップ、絵の具、クレヨン、お花紙、、マンレイ、
ラメ、水、お湯、筆、スプーン、

４、探究活動の実践

〈活動内容〉

色々な色の出る素材を見つけて色水を作り凍らせる。その凍らせたものを使用して絵を描いたり、感触遊びなどを楽しむ。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

子どもの言葉・姿	写真
保「このまえ色水を凍らせて絵を描いたの覚えている？」 子①「でもあんまり描けなかったよ」「もっといろんな色がつくものを探したり、色を濃くしたらいいんじゃない？」 子②「それがいい」 子③「クレヨン」「絵の具」「マンレイ」 子④「折り紙とかもちぎって溶かしてみたら楽しそうじゃない？」「お花紙は？」 子⑤「面白そう！やってみたい」話が盛り上がっていく。「クレヨンやマンレイは削ってみよう」「絵の具は少し多めに入れてみよう」「折り紙はお湯を入れたら溶けるのかな？」と話を進めながら実践していく。実際折り紙、お花紙は溶けなった・・・。　「溶けないけど色がきれいだね」「花びらにも見えるね」「このまま凍らせてみよう！」 保「氷は冷凍庫のほかにどこでできるのかね？」 子全「雪のところ」「寒い所」「あっ外の太陽が当たらないところにおいてみようよ」と言い、冷凍庫と外にお供養にした。 屋上に行き日が当たらないところを見に行くと土の中に霜柱を発見。「先生ここに氷があるよ！」「すごい。ここは寒い場所だから凍るかもね。」「ここにおいてみよう」。「僕はこの陰においてみる」「明日楽しみだね」「次は色々なものを凍らせてみよう」	

５、振り返り（振り返りによって得た保育者の気付き）

・前回行った色水をつくり凍らせたもので絵を描いた際、まったく色がでなかったことを振りかえった。子ども達ももっと違う色が出るものを探したり、色を濃くしてみようと提案があった。また寒くて、日が当たらないところにおいたら氷はできる。雪のなかなど子ども達からの言葉が沢山聞こえた。外に合った霜柱なども子ども達が発見し、さらにあそびが盛り上がった。次回は凍ったもので実際に絵を描いてみる。